

日本と海外 e スポーツの違いは何か

e スポーツは近年世界で耳にすることが多くなってきている。日本でも注目度が徐々に増加してきている。しかし、e スポーツが比較的発展してる海外の国に比べると、まだまだ日本では浸透してないと感じる。e スポーツにはたくさんの可能性がある。ダイバーシティスポーツ、ジェンダーレス、エイジレス、エリアレス、ハンディキャップレスなどがある。海外の e スポーツの市場規模と日本の e スポーツの市場規模を比べると日本は e スポーツ後進国である。2018 年 1 月に日本の e スポーツ復興のために設立された「JeSU」である。将来のオリンピックや国際大会などへの日本人の派遣や日本オリンピック委員会への加盟、法的課題の整理をはじめとした e スポーツを取り巻く環境を整えることを目的に設立された日本で唯一の e スポーツ統括団体である JeSU が法的課題や環境を整え、日本が海外 e スポーツのように普及するには、市場規模の拡大が重要である。長期的市場規模の目標が決められ、それを達成するために、直接市場である、大会やチーム運営による収益を増加させることが重要である。さらには、日本国内の e スポーツ選手を増やし、収益化のできる大会を事業者が開催することが必要である。